

ヒーラーのための 話の聴き方・伝え方講座

エナジーヒーラー/ライフコーチ 大槻和子

©Bright Spirit Coaching

お伝えすること

- * 自分というヒーラーのタイプ
- * 1.話の「聴き方」の基本
- * 2.メッセージを「伝える」
- * 3.言葉を引き出す「質問」

* Memo

ヒーラーの特性を認識する

- * 五感のどこで「エネルギーやメッセージ」を受信・感受しているのか、ヒーラーによって特性・強みがまったく違う。



自分という受信器の特性

五感

視覚

聴覚

味覚

嗅覚

触覚

* Memo

五感とは

- * 視覚・・・映像が見える/色など
- * 聴覚・・・言葉が聞こえる/文字/音
- * 身体感覚・・・空気やムードの肌感覚/温度/濃度
(ここでの身体感覚は、味覚・嗅覚も含む)

1.話の聴き方の基本

【傾聴】

耳と目と心を傾けて、
真摯な態度で相手の話を聴くこと

話の聴き方の3つの「ない」

* 遮らない → 【 聴ききる 】

* 否定しない → 【 受け取る 】

* 自分の言葉に変えない → 【そのまま言う】

傾聴の3つの種類

内的傾聴

相手の話を聴きながらも、心の中では自分の意見を考えているような状態

集中的傾聴

相手に焦点をあてて集中して話を聴いている状態

全方位的傾聴

自分や相手だけでなく、その人のエネルギーや周囲にも意識を広げて聴いている状態

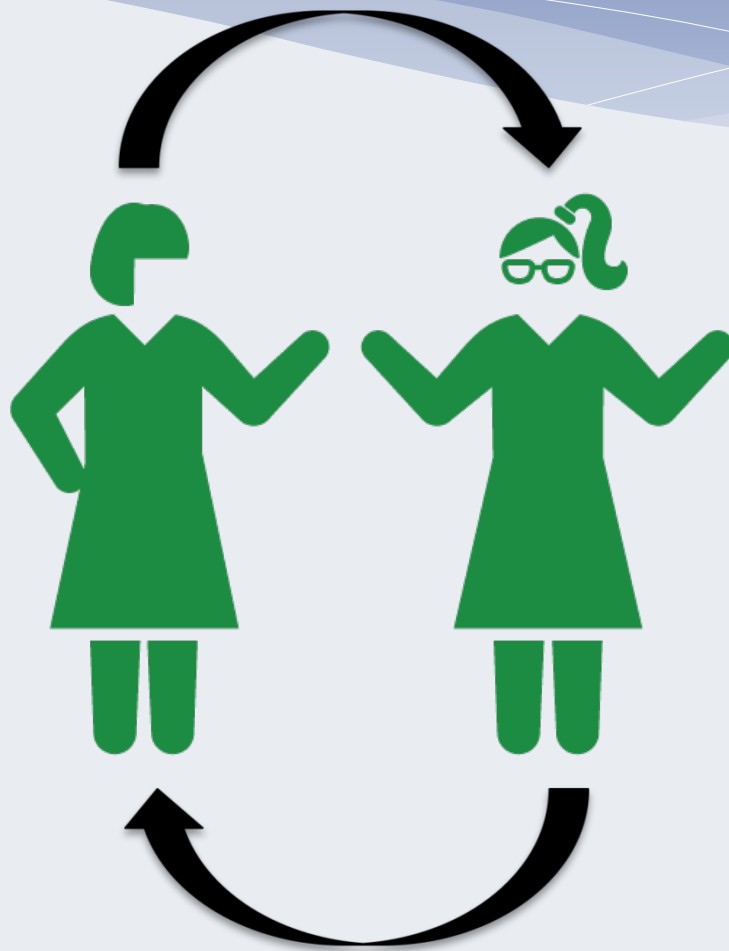
2.メッセージを「伝える」

私たちが「伝えたい」こと

- * 高次の存在からのメッセージ
 - * クライアントの状態
 - * ヒーラーとしての自分からのメッセージ
- など

* Memo

存在は影響を受け合う



自分の中の見方のクセ



「誰から」を明確にする

【伝え方】

- * Youメッセージ
「あなた」が主語
- * Iメッセージ
「私」が主語
- * Oメッセージ
「他の誰か」が主語

※心の準備としての
クッション言葉もとても有効！

* Memo

「何を」を明確にする

【伝え方】

- * 視覚・・・映像が見える/色など
- * 聴覚・・・言葉が聞こえる/文字/音
- * 身体感覚・・・空気やムードの肌感覚/温度/濃度
(ここでの身体感覚は、味覚・嗅覚も含む)

「相手の五感」を考慮する

- * **視覚的（イメージ強めの人）**

情景が見える様に話す。身ぶり手ぶりで表現する。
絵や図を使ったりするのも良い。

- * **聴覚的（言葉を大事にする人）**

論理的に説明する。（主語・述語）
個数とか誰がとか（5W1H）をできるだけ明らかにする。

- * **身体感覚的（感覚派の人）**

状態が感じられる様な説明をする。
温度感・質感・筋肉の状態などを表現する。

3.言葉を引き出す「質問」

オープン
クエスチョン

- 自由に答えられる質問
-
-

クローズド
クエスチョン

- はい、いいえで答えられる質問
-
-